



<第1回英語検定を実施>

4月に各家庭にお知らせしました英語検定試験を、先週の金曜日に6月1日(金)に行いました。今年度も今回を含めて3回、実施を予定しています。

試験内容は筆記とリスニングになります。各級の難易度(レベル)は次のとおりです。

級	難易度の目安	審査基準	試験時間
2級	高校卒業程度	社会生活に必要な英語を理解し、使用できる。	筆記 85分 リスニング 約25分
準2級	高校中級程度	日常生活に必要な英語を理解し、使用できる。	筆記 75分 リスニング 約25分
3級	中学卒業程度	身近な英語を理解し、使用できる。	筆記 50分 リスニング 約25分
4級	中学中級程度	簡単な英語を理解し、それを使って表現できる。	筆記 35分 リスニング 約30分
5級	中学初級程度	初歩的な英語を理解し、それを使って表現できる。	筆記 25分 リスニング 約20分

全員が3級取得を目指して、授業等を含めて学習に励んでほしいと思います。また、英語が得意である、好きであるという人は、さらに上の級にチャレンジしてほしいと思います。

<クリーン作戦を実施>

6月5日(火)の6校時に、クリーン作戦を行いました。これは、「いわきのまちをきれいにする市民総ぐるみ運動」の「清潔な環境づくりをする日」の一環として行いました。

1年生は校地の除草・ゴミ拾いを、2年生は中学校から小川小学校・農協方面のゴミ拾い、3年生は中学校から諏訪神社・小川郵便局方面と中学校周辺・夏井川河川敷のゴミ拾いを行いました。落ちていたゴミ等は多くはありませんでした。

地球に優しい生活をするためによく使われる言葉に「3R」があります。3Rとは、リデュース(Reduce)、リユース(Reuse)、リサイクル(Recycle)のことです。



(校庭の除草を行う1年生)

○リデュース:物を大切に使い、ごみを減らすこと。

例)必要ない物は買わない、もらわない

例)買い物にはマイバッグを持参する

○リユース:使える物は、繰り返し使うこと。

例)詰め替え用の製品を選ぶ

例)いらなくなった物を譲り合う

○リサイクル:ごみを資源として再び利用すること。

例)ごみを正しく分別する

例)ごみを再生して作られた製品を利用する



学校でもゴミの分別をして、リサイクルを進めています。また、コピー用紙などの裏面利用を進めています。リサイクルは各家庭や地域でも同様に行っているの、なじみ深い活動になっていると思います。リデュースでもマイバッグによる買い物などは、かなり浸透してきたと思います。私たちの日常生活の中でできることを積極的に行い、「地球に優しい人」を目指したいと思います。



すべてリサイクルマークです。意味は何でしょうか。

<市中体連総合大会の開始>

本日から、市中体連総合大会が始まり、競技ごとに熱戦が繰り広げられています。各競技の第1試合の時間・会場・対戦校につきましては、先日、プリントでお知らせいたしました。詳しい日程等については、各部で作成・配付いたしました引率計画をご覧ください。

また、結果等につきましては、大会終了後、お知らせいたします。6月9日（土）以降の予定（勝ち上がった場合を含む）について、下記に掲載いたします。

※時間はあくまで予定時間です。なお、外の競技は雨天順延となる場合もあります。

軟式野球	6月11日（月）	11:00～	南部スタジアム（準々決勝）
ソフトテニス	6月9日（土）	9:00～	平テニスコート（個人戦3回戦）
	11日（月）	10:30～	同（団体トーナメント）
ハンドボール	6月9日（土）	10:30～	内郷コミュニティセンター（対 泉中）
		14:30～	同（対 内郷一中）
バスケ男子	6月9日（土）	12:45～	市総合体育館（3回戦）
バスケ女子	6月9日（土）	10:15～	同（3回戦）
バドミントン	6月10日（日）	10:20～	南部アリーナ（団体戦 内郷三中）
		11:10～	同（同 上遠野中）
		12:00～	同（同 三和中）
	6月11日（月）	9:10～	同（個人戦）

<高等学校の体験入学>

6月に入り、各高等学校から今年度の体験入学等の案内が届いております。学校によっては中学3年生以外でも参加が可能となっています。詳しくは、各学校のホームページをご覧ください。なお、3年生につきましては、別途、お知らせを配付してありますので、そちらをご確認ください。ご質問等があれば、学校まで御連絡ください。（担当：進路指導主事）

先日、高等学校の校長先生方と懇談する機会がありました。その中で、いわき海星高校の校長先生から様々な話を聞くことができました。私が中学生の頃は、小名浜水産高校という名称で、漁業に携わる家庭の中学生の進学が多かったようです。最近では、漁業に携わる家庭が減少しており、それに併せて高校の学科や学習内容も変更してきたそうです。そのため卒業後は製造業など、漁業関係以外への就職が多くなってきているそうです。

その中で特に印象に残ったことがありました。それは、高等学校卒業後に専攻科として、さらに2年間学ぶことができることです。簡単に言えば、公立の専門学校という位置づけになります。そこでは、3年間学習してきたことをもとに、さらに専門的な内容を学んでいきます。この専攻科の卒業生の中には、機関士などとして船舶・商船関係の会社に就職し、世界を舞台に活躍している人もいます。改めて、県内唯一の水産高校の素晴らしさを感じることができました。

ちなみに、7月16日（月）の海の日、いわき海星高校の練習船「福島丸」（今年1月に竣工）の一般公開が行われます。時間と場所は下記のとおりです。なお、天候等により、場所の変更や中止もあります。

<時間> 10:00～15:30
（最終受付15:00）

<場所> 小名浜港2号埠頭—1
（アクアマリン駐車場側）



（停泊予定場所）



（6代目 福島丸）

来週の予定

月 日	曜日	給食	おもな行事
6月11日	月	×	弁当持参 放送朝会 市中体連総合大会（野球、バドミントン） 学校司書来校
6月12日	火	○	SC来校
6月13日	水	○	ノ一部活デー
6月14日	木	○	B日課 性教育講演会
6月15日	金	×	弁当持参 市中体連総合大会（バスケ、テニス、野球）
6月17日	日		市中体連総合大会（バドミントン）